

日本バドミントン協会メールマガジン【2024年10月号】

【BIRD JAPAN Topics 世界ジュニア団体振り返り】

9月30日～10月5日まで中国・南昌で世界ジュニア選手権大会団体戦が行われました。今回の団体戦は試合形式がリレー形式で行われた大会です。男女シングルス、男女ダブルス・混合ダブルス各2試合ずつの計10試合で11点をどちらかが奪うごとに次の試合に移っていきます。得点はそのまま引き継がれ110点を奪った方が勝利するという、まさにチームワークが重要な団体戦となりました。初めて実施する試合形式に選手も最初は戸惑っていたものの、グループリーグを1位で通過。準々決勝ではアメリカを110-88で破り準決勝に進出。準決勝では優勝したインドネシアに105-110の僅差で敗れたものの、**銅メダルを獲得**。2大会ぶりのメダルを獲得する事ができました。(強化本部:舛田圭太)



(舛田圭太プロフィール)

日本バドミントン協会強化本部テクニカルエキスパート。
元日本代表選手・コーチとしての経験を生かして、
主に代表選手強化を担当。



【大会 Topics 『熊本マスタースジャパン』紹介】

国内2大会目となる BWF ワールドツアーの Super500「熊本マスタースJAPAN2024」が、**1月12日(火)～17日(日)熊本市の熊本県立体育館**にて開催されます。今大会は昨年初めて開催され、桃田選手の健闘と、熊本県バドミントン協会の多大なるご尽力のおかげで、連日多くの観客を集め、予想を超える盛り上がりでした。日本代表選手が敗退後の決勝戦でも、外国人選手同士の戦いに、変わらぬ声援を送っていただいた、地元熊本のバドミントンへの愛と熱量が印象的でした。2回目となる今年も、熊本県、熊本市と熊本県バドミントン協

日本バドミントン協会メールマガジン【2024年10月号】

会の皆さんと連携し、万全の準備をもって臨みたいと思います。またロス五輪に向けて始動した日本代表選手の活躍も、ぜひご注目下さい。(事業本部 大野淳)



(大野淳プロフィール)

日本バドミントン協会 事業本部長兼事務局長。

学生時代は、体育会サッカー部に所属。

選手&学連委員長としても活躍。



【協会 Topics 新パートナーのご報告】

10月1日より新たに本会パートナーとして2社の企業様に加わっていただきました。

日本電信電話株式会社様(NTT 様)に、「日本代表パートナー」として今後のバドミントンの強化及び日本代表強化に向けて世界で戦う日本トップクラスの選手が多くの国際大会で活躍するための強化事業を共に進めてまいります。

そして、**東京きらぼしフィナンシャルグループ様**には、「グローバルパートナー(兼 SDGs パートナー)」として両者で以下の通り全国で活動するジュニア世代選手の国際交流を支援するとともに、地域の皆さまや次世代を担う子供たちが安心・安全で健やかに暮らせる豊かな環境を未来に残すため、環境保全・保護に取り組んでまいります。(企画本部メルマガ編集部)

日本協会パートナーページ:<https://www.badminton.or.jp/partner/partner.html>

本文書を無断でダウンロードし、他への転載を禁止します。福島県バドミントン協会 総務委員会

日本バドミントン協会メールマガジン【2024年10月号】

【協会 Topics S/Jリーグ開幕戦(山口/さいたま)】

バドミントンS/Jリーグ 2024 11月2日からいよいよ開幕します！！

男女各12チームが6チームからなる2つのリーグ(SとJ)に分かれ戦い、上位2チームがTOP4トーナメントに進み優勝を決めます。今年の開幕戦は11月2日(土)、3日(日)でさいたま市と山口市の2会場で開催！以降、全国で熱戦が行われ、最終戦(TOP4 トーナメント)は、2月21日(金)、22日(土)に横浜市で行われます。パリオリンピック代表選手はじめとする、多くの日本代表選手も出場する国内最高峰のリーグ戦。日本一をかけた熱い戦いを観ることのできるチャンスですのでぜひ会場へお越しください！(企画本部メルマガ編集部)

大会 HP:<https://www.sj-league.jp/>

【リレーコラム 日本代表新体制について】

パリオリンピックを節目に関係者の協力をいただきながらこれまでの強化活動を振り返り、今後の強化方針を固め、その上で新体制を構築いたしました。新ヘッドコーチは大堀均さんの就任が決まりました。これまでの指導実績から世界で戦う代表選手だけではなく、若手の育成など多くの部分に期待しております。また、これまで20年にわたって日本代表を強化し、オリンピックをはじめ、数多くの実績を上げてきた朴柱棒(パク・ジュボン)前ヘッドコーチには12月までヘッドコーチとして指揮を執っていただき、その後はアドバイザーとして日本代表を引き続きご支援いただきます。(副会長兼強化本部長 朝倉康善)

(朝倉康善プロフィール)

日本バドミントン協会副会長及び強化本部長・総務本部長を兼務。

学生時代からバドミントン競技に打ち込んでおり、

企業人の視点から協会運営を進めている。



